

# 総合学科ってどんな学科？

～ 7月11日(土) 柴島高校 体験入学 ～



大阪府立柴島高等学校は、東淀川区民の強い要望と運動により、40年前の1975年に普通科高校として誕生し、東淀川区民によって大切に育てられてきました。そして19年前の1996年に、大阪府最初の総合学科の高校として生まれ変わり、最先端の授業を進めてきました。その後新しく開校するほとんどの総合学科の高校は、柴島高校を手本としています。

総合学科の2年、3年のカリキュラムは、全時間の4分の3以上が選択授業です。他の学科にはないユニークな講座の中から、自分の進路にあった授業を選択することができます。しかし、講座は全部で100近くあります。自分の将来を見据え、その中から自分の進路にあった講座を自分の責任で選択することは大変なことです。

また総合学科では、3年次に「卒業研究」という科目があります。これは、それまでに学習したことを元に自分でテーマを決めて1年間をかけて研究し、最後にプレゼンテーションソフトなどを使って発表するという科目です。

最近では、ほとんどの大学の入試で、「AO入試」(自己推薦入試)を行っています。これは高校などで行なってきた活動を論文や面接でアピールし、その内容や意欲で合否を決定する入試です。多くの大学では、この総合学科の「卒業研究」の内容や研究活動の様子がとても高く評価され、学科試験ではとても合格

できないような大学にも多く合格しています。大学に入ってから高校で培った力を発揮して活動する学生が多く、高く評価されているそうです。

東淀川区では、市立の8中学の校長先生と進路指導の先生方で、「東淀川区進路協議会」をつくり、皆さんのよりよい進路選択のための情報交換を行うとともに、東淀川区にある府立北淀高等学校とこの柴島高等学校を応援しています。

そして毎年「柴島高校」と「東淀川区進路協議会」が共同で、一般の体験入学とは別に「東淀川区8中学校の生徒対象の体験入学」を実施しています。高校の説明や体験授業，施設見学，クラブ見学の他に、新東淀中学校出身の先輩から柴島高校についての生の声を聞く機会も企画されています。

「総合学科ってどんな学科だろうか？」と少しでも関心のある人は、どんどん参加してください。他の「総合学科」の高校を選択する場合でも大いに参考になります。



実施日時は7月11日(土)午後2時からです。参加希望者は、7月8日(水)までに、この体験入学のみ家木先生に申し込んでください。多くの生徒の参加を待っています。

## 学校案内パンフレットを入れたボックスを 各教室に置きます

高等学校・専修学校などの学校案内パンフレットを入れたボックスを3年生の各教室に置きます。これからさらに多くの学校から送られてきますので、2学期になるとボックスが3つか4つ必要になると思います。

各学校がどのような授業をしているかなどを調べる材料にして、志望校を決める参考にしてください。